平成２４年度
子ども支援ボランティア養成講座

氏名

主催　宗像市子ども部子ども育成課

子ども支援ボランティア養成講座　スケジュール

	日時／会場	内容／講師
第１回	９月　４日（火） 10：00～12：00 会場：２０２会議室	**ボランティアの心構え** 九州共立大学　教授　古市　勝也 さん
第２回	９月１１日（火） 10：00～12：00 会場：２０２会議室	**人間関係づくり** 中村学園大学　准教授　吉川　昌子 さん
第３回	９月１８日（火） 10：00～12：00 会場：健診室	**レクリエーションの方法** 宗像市レクリエーション協会　石松　幸子 さん
第４回	９月２５日（火） 10：00～12：00 会場：２０２会議室	**リスクマネジメント** PLAY　FUKUOKA　副代表　折居　弘滋 さん
第５回	コースを選択 （下記に内容を記入）	むなかた市民フォーラムがコーディネイトします！ **ボランティア体験プログラム**
第６回	１０月１６日（火） 10：30～11：30 会場：１０１会議室	**交流会** おやつ、飲み物を持ってきて気軽にお話しませんか？

※　当日の受付は、９時４５分～。
※　託児の受付は、９時３０分～。
　　託児会場は、健診室（９月４日、１１日、２５日）、和室（９月１８日）。
　　交流会に託児はありません。お子さんと一緒にご参加ください。

ボランティア体験プログラム

決定した内容を記入してください。

日時	会場	内容
月　　日 ～		

第１回　平成２４年９月４日（火）
メイトム宗像（市民活動交流館）２０２会議室　午前１０時００分

「ボランティアの心構え」

九州共立大学　教授　古市　勝也 さん

第2回　平成24年9月11日（火）
メイトム宗像（市民活動交流館）202会議室　午前10時00分

「人間関係づくり」

中村学園大学　准教授　吉川　昌子 さん

第3回　平成２４年９月１８日（火）

メイトム宗像（市民活動交流館）健診室　午前１０時００分

「レクリエーションの方法」

宗像市レクリエーション協会　石松　幸子 さん

第４回　平成２４年９月２５日（火）
メイトム宗像（市民活動交流館）２０２会議室　午前１０時００分

「リスクマネジメント」

PLAY　FUKUOKA　副代表　折居　弘滋 さん

第5回　平成２４年　　月　　日（　　）

「ボランティア体験プログラム」

第６回　平成２４年１０月１６日（火）
メイトム宗像（市民活動交流館）１０１会議室　午前１０時３０分

「交流会」

コーディネイト：むなかた市民フォーラム

２、進化する「生涯学習社会」　－　ボランティア社会への発展
－「参加型」から「社会貢献型」へ

３、生涯学習とボランティア　ー生涯学習の成果を「ボランティア活動」に生かすー
＜学習成果を生かす意義＞
□「ボランティア」が学習者の生きがいや生活の励みになり、自己実現につながる
□人々の触れあいや仲間づくりの機会を創出し、豊かな人間関係の形成や地域社会の活性化につながる
ボランティアマインド：
・ボランティア自身の表現の喜び、自己実現の喜び・共に向上する喜び。承認の喜び
存在のの喜び、貢献の喜び・・・・が必要・・・・ボランティアの活動エネルギー

４、ボランティア・コーディネート能力開発の必要性
（１）ボランティア·コーディネーターとは何か
＝「ボランティア活動者」や「ボランティア関係者」を組織化する担当者。
＝「ボランティアしたい人·団体」と「機関」、「ボランティアを求めている人・団体·機関」とを調整する人
（２）なぜ､必要になってきたか
①市町村からの声：
行政側：「ボランティア養成講座でボランティア養成をしたが動きが少ない・見られない」
ボランティア側：「どこで活動したらよいかわからない。活動の場がない。」
＊　コーディネイト機能が必要
＊　コーディネイト能力の開発が必要
②ボランティアの高度化·多様化
「ボランティア」内容の高度化・多様化
「ボランティア」種類の高度化・多様化
５、地域づくり・人づくりの３段階説

第１段階：学ぶ段階・・・学習者の拡大
第２段階：ボランティアへ・・・学習の成果をボランティア活動へ
第３段階：地域プランナーへ・・・地域づくりの企画実践者へ
後輩を育てる・・・地域の人材育成へ
＜効果＞：効果１、学習者を増やせば、地域社会に目を向ける人が増えてくる。学習すれば地域社会にも目が向きやすくなる。
＊「子育て学習も、個人の問題でなく、国家の問題であり、子育て手当ても付く時代。学習者の増加も、国力の向上、住民の健康づくり、生きがいづくり、地域連帯づくり、地域の教育力向上につながる。」ことを認識する必要がある。
「自助」「共助」「公助」の役割分担と、自立·自主活動への発展

参考文献
山本恒夫「生涯学習論」「社会教育計画」文憲堂
讃岐幸治外編著「生涯学習社会」ミネルバ書房
三浦清一郎「未来の必要」学文社

平成24年度宗像市「子ども支援ボランティア養成講座」

講義資料　　　　　　主催：メイトム宗像（宗像市市民活動交流館）
日時：平成24年９月４日（火）10:00～12:00
講師：九州共立大学　教授 古市　勝也

テーマ「ボランティアの心構え」

キーワード：　ーボランティアは自分づくり・自己表現の場である！
楽しく！楽しく！地域づくり・まちづくり、自分づくり！ー

① 学習者の生きがい作り支援は・・自分も向上の喜び+自己表現・自己実現の喜び
② 学び続けることの重要性＝健康·生きがい＝何時までも人間としての成長
③ 人生で積み重ねてきた「生きる知恵」を「まちづくり」に生かす
④ 学んだ「学習の成果」を「地域づくり（公共活動）」「自分の生きがいづくり」に活用する
⑤ 地域力の向上には地域社会内の信頼関係の再構築

１、なぜ今、生涯学習が必要か　ー　学びによって→　・豊かな心の充実確保

（１）自己の向上・自律した人格の形成　　　・社会貢献・相互に助け合う地域づくり

＊ 人間がより人間としてより成長する活動 ＊ ハッチンスの「学習社会」論： 「人間であり続ける方法は、学習を続けることである」 「賢く、楽しく、健康に生きる」ための支援システムを備えた社会が「学習社会」 ＊ フォール・リポート：学習社会の目標＝「完全な人間」「人間は生存を続け、また進化していくために、間断なく学習していかなければならない」 「(財産、知識、地位、権力）持つための学習（learn to have)」から「在るための学習(learn to be)」＝自己の能力を能動的に発揮することの喜びを確信できる学習」

（２）持続可能な社会の構築

近年、地球規模の様々な課題が深刻化する中、世界的にも「持続可能な社会」の構築がもとめられている。　持続可能な社会を構築するための教育の必要性・重要性も国際社会で提唱されている。　国連において「持続可能な発展のための教育の 10 年（DESD：Decade for Education Of Sustainable Development)」が推進されている。(答申第１部-1) 持続可能な社会では、各個人が社会の構成員として、人間・社会・環境・経済の共生を目指し、生産・消費や創造・活用のバランス感覚を持ちながら、それぞれが社会で責任を果たし、社会全体を持続させようとする「循環型社会」への転換が求められる。 したがって、各個人が、自らのニーズに基づき学習した成果を社会に還元し、社会全体の持続的な教育力の向上に貢献するといった「知の循環型社会」を構築することは、持続可能な社会の基盤となり、その構築にも貢献するものと考えられる。
中央教育審議会「新しい時代を切り拓く生涯学習振興方策について　ー知の循環型社会の構築を目指して　ー」答申：平成20年2月19日 ＊「知の循環型社会の構築」‥学習によって得られた様々な経験や知識等が社会の中で循環し、学習した成果が社会に還元される仕組み

（３）改正教育基本法の社会教育からの注目視点

①生涯学習の理念：（第3条：生涯学習社会の実現） ②家庭教育の新設：（第10条：子の教育は第一義的には親·保護者の責任） ③社会教育の振興：（第12条：個人の要望や社会の要請にこたえ、社会において行われる教育） ④学校、家庭及び地域住民等の相互の連携協力（第13条：連携・協力）

古市　勝也「プ　ロ　フ　ィ　ー　ル」

所属・職名：九州共立大学　スポーツ学部　教授（社会教育･生涯学習担当）

<職歴>　国立乗鞍青年の家
国立社会教育研修所（現:国立教育政策研究所社会教育政策研究ｾﾝﾀｰ）
九州女子短期大学教授・兼　専攻科長
九州女子大学・同短期大学付属図書館長
九州共立大学･九州女子大学･同短期大学生涯学習研究センター所長等を歴任
現　九州共立大学　スポーツ学部　教授（社会教育･生涯学習担当）
福岡教育大学・九州産業大学非常勤講師「生涯学習概論」
九州大学・熊本大学社会教育主事講習講師「社会教育の評価、生涯学習概論」

<主な著書>『未来の必要一生涯教育立国の条件ー』学文社、『生涯学習論』文憲堂、『社会教育計画』文憲堂、『生涯学習社会』ﾐﾈﾙﾊﾞ書房、『資料と図で見る生涯学習』日常出版、『変化する時代の社会教育・社会教育委員必携』全日本社会教育連合会、『生涯学習の支援』実務教育出版、

<活動内容>専門分野：　社会教育、生涯学習、社会体育、社会福祉、青少年学校外活動、
スポーツ行政学、スポーツ社会学、地域スポーツ論

＊　<主要所属学会>日本生涯教育学会（常任理事）

＊　<社会的活動>福岡県社会教育委員（1997 年～　2005 年～2009 月まで議長）
福岡県立社会教育総合ｾﾝﾀｰ運営委員長(2003 年～　　現在に至る)
日本生涯教育学会と連携して「中国･四国・九州生涯学習実践研究交流会」（日本生涯教育学会九州支部共催）を実行委員として毎年企画立案･実施（1993 年～　　現在に至る）
文部科学省の後援で「西日本生涯学習フォーラム」を毎年企画立案･実施（1994 年～2006 年まで）
（現）北九州市民カレッジ企画運営委員長、北九州市地域福祉協議会理事

＊　研究活動：<主な研究テーマ>

「都道府県レベルにおける広域市町村の生涯学習支援システム構築の実証的研究」
「生涯学習の成果を活かした社会貢献学習ボランティア・の活動の研究」
「地域の学習資源の発掘・見直しと活用の方策に関する研究」
「スポーツによるまちづくり・地域活性化に関する研究」
「地域における新しい公共に関する研究」
「教育行政評価の研究」

第1回　平成24年9月4日実施

平成24年度　子ども支援ボランティア養成講座　アンケート

（1）講座を知ったきっかけについてお答えください。

1．広報誌　　2．チラシ・ポスター　　3．職員等から　　4．友人・知人から

5．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（2）講座内容（ボランティアの心構え）についてお答えください。

1．良かった　　2．まあまあだった　　3．分かりにくかった

※その他ご意見があれば、ご記入ください。

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（3）本日の感想をお聞かせください。

アンケートのご協力ありがとうございました。
アンケート回収ＢＯＸの中に入れてください。
宗像市　子ども部　子ども育成課

子ども支援ボランティア養成講座

ボランティア体験プログラム

ボランティア体験プログラムでは、現場体験を行います。

下記の全7コースの中から希望するコース（第１希望から第３希望まで）を選択し、ボランティア体験プログラム希望調査表票に記入して、９月１１日（火）までに提出してください。

提出は、次回の子ども支援ボランティア養成講座受講時か、子ども育成課へ郵送またはFAXのいずれかの方法で提出してください。

ボランティア体験プログラム　全7コース　詳細は、次ページ以降を参照ください。

	日時	団体名	定員	託児
Aコース	9月26日（水） 10：30～12：00	河東中学校子育てサロンかすたねっと♪	3名	―
Bコース	9月27日（木） 14：00～15：00	宗像おもちゃライブラリー	2名	○
Cコース	9月27日（木） 14：00～15：20	宗像子育てネットワークこねっと	3名	○
Dコース	9月29日（土） 9：00～16：00	遊びの達人教室	人数制限なし	―
Eコース	9月30日（日） 9：30～12：30	むなかたプレーパーク	5名	―
Fコース	10月3日（水） 9:30～11：00	すこやかライフサポーター	人数制限なし	―
Gコース	10月5日（金） 10：00～11：30	むなかた日本語教室	3名	―

※　ボランティア体験プログラムは、現地集合・現地解散です。
当日は、団体の紹介や体験内容の説明があります。
現地には、コーディネーター（むなかた市民フォーラム）がいます。

楽しくみんなで交流会

おやつ、飲み物を持ってきて、
楽しくみんなでお話ししましょう！

日　時　：　10月16日（火）　10：30～11：30
場　所　：　メイトム宗像　・　101会議室

※欠席される場合は、前日までに子ども育成課（TEL：３６－１２１４）にご連絡ください。

子ども支援ボランティア養成講座

ボランティア体験プログラム

Aコース　3名まで参加可

体験先	体験先（団体）の紹介
河東中学校子育てサロン かすたねっと♪	宗像市内に１８ヶ所ある子育てサロンの一つです。 子育てサロンは乳幼児がいる保護者が子連れで自由に遊びにくるところです。「かすたねっと♪」の特徴は、中学校の学習室で開催しているため、中学３年生が家庭科の授業としてサロンに参加、子育て中の親子と一緒に遊んだりして触れ合っています。 スタッフは地域の方や中学生の保護者で運営しています。

日時・場所	体験内容
９月26日（水） 10：30～12：00 河東中学校・学習室	中学３年生と子育て中の親子が触れ合っているのを見守ります。

託児	体験時のお願い（注意事項等）	持参品
託児はありません。	・乳幼児と接するので、爪を切ってきてください。 ・動きやすい服装 ・アクセサリーなし	

Bコース　2名まで参加可

体験先	体験先（団体）の紹介
宗像おもちゃライブラリー	「障がいのある人や子どもたちに、おもちゃの素晴らしさと遊びの楽しさを知って欲しい」という願いを込めて、たくさんのおもちゃを揃え安心して遊ぶための場所を提供しています。

日時・場所	体験内容
９月27日（木） 14：00～15：00 メイトム宗像・別館 （居宅介護支援センター１階）	おもちゃの消毒と子どもたちとの交流など

託児	体験時のお願い（注意事項等）	持参品
託児あります。 託児会場：メイトム宗像･結工房	・動きやすい服装 ・アクセサリーなし ・秘密保持	・エプロン

Cコース　3名まで参加可

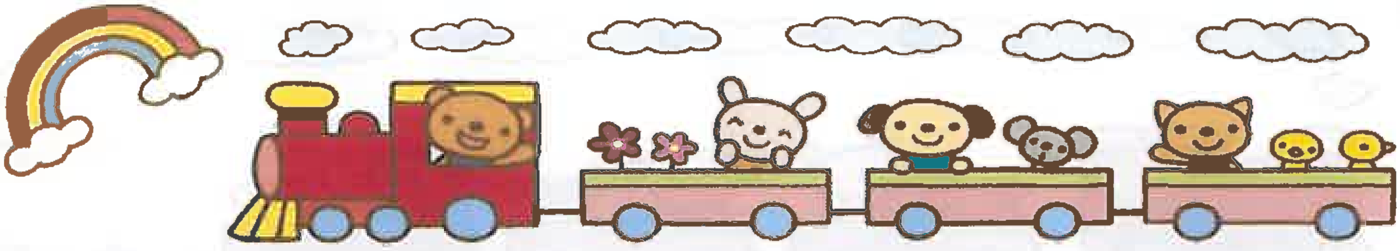
体験先	体験先（団体）の紹介
宗像子育てネットワーク こねっと	子育て支援団体、個人、子育てサークル等が集まり、子育て中の保護者を応援する団体です。また、行政と協働で「宗像市子育て支援センター」をはじめ、各団体と連携しながら、宗像市の子育て環境が充実するように活動しています。
日時・場所	**体験内容**
９月27日（木） 14：00～15：20 メイトム宗像・２０２会議室 子育て支援センター「ふらこっこ」	①　おもちゃ（身近なペットボトルや牛乳パックから作る）の製作 ②　子育て支援センター「ふらこっこ」でのスポットタイム（手遊び、絵本の読み聞かせ等）を一緒に体験してもらいます。

託児	体験時のお願い（注意事項等）	持参品
託児あります。 託児会場：メイトム宗像･結工房	・乳幼児と接するので、爪を切ってきてください。 ・動きやすい服装 ・アクセサリーなし	

Dコース　人数制限なし

体験先	体験先（団体）の紹介
遊びの達人教室	子ども達にあそびを教える団体です。 A.　子どもたちが知らない遊びを教える。 B.　子どもたちと一緒に遊ぶ。
日時・場所	**体験内容**
９月29日（土） ９：00～16：00 河東小学校集合⇒ふれあいの森	・ふれあいの森へハイキングにいくので、子どもたちの安全見守り。

託児	体験時のお願い（注意事項等）	持参品
託児はありません。	・ハイキングにふさわしい、動きやすい服装 ・歩き回るので持ち物は全てリュックに入れてくるようにしてください。	・昼食弁当



Eコース 5名まで参加可

体験先	体験先（団体）の紹介
むなかたプレーパーク	こどもが自ら選んで自ら遊ぶ=（学ぶ・生きる）を提供する団体です。 こどもにとっては、規制がなく、自分の責任で自由に遊びを作れる場です。 こどもの力やすごさを実感できます。 こども一人一人、尊重されます。

日時・場所	体験内容
9月30日（日） 9：30～12：30 自由ヶ丘中央公園	他のスタッフと一緒に子ども（乳幼児）の遊びを見守る。 こども以上に、そこにある素材を使って夢中になって遊ぶ。

託児	体験時のお願い（注意事項等）	持参品
託児はありません。	・こどもに「こうしたら？あーしたら？」と指導、助言する場ではありません。 ・当日、体験前に注意事項の説明があります。 ・動きやすい服装 （蚊や虫がいることもあるので、長そで長ズボン）帽子・首にタオルなど。	着替え（泥んこや、びしょぬれになることも） ・飲み物 ・タオル ・軍手

Fコース 人数制限なし

体験先	体験先（団体）の紹介
すこやかライフサポーター （バランスボール講座）	身近な人に様々な形で、市民の健康づくりの輪を広げる活動をしています。主に育児期の女性のサポート。 活動として、バランスボール講座の実施による、女性の心と体のケアおっぱい相談、おっぱいケア

日時・場所	体験内容
10月3日（水） 9:30 ～11：00 メイトム宗像・健診室	・受講者同士で交替で託児（相互保育）をしていますので、その見守り

託児	体験時のお願い（注意事項等）	持参品
託児はありません。	・乳幼児と接するので、爪を切ってきてください。 ・動きやすい服装でお願いします。	

Gコース　3名まで参加可

体験先	体験先（団体）の紹介	
むなかた日本語教室	日本語を母語としない方への日本語学習支援を行っています。 地域との交流の場の提供、子ども連れでも参加できるよう保育もしています。	
日時・場所	**体験内容**	
10月5日（金） 10：00～11：30 メイトム宗像・２０２会議室	お母さんが勉強をしている間、子どもたちの見守りを行います。	
託児	**体験時のお願い（注意事項等）**	**持参品**
託児はありません。	・動きやすい服装 ・個人情報の厳守 ・子どもたちがぐずるようであれば、お母さんたちの所へ行かせてください。	・お茶など

--------------------------------- キリトリ ---------------------------------

子ども育成課行き（担当：小田・吉永）　ＦＡＸ：３７－３０４６
〒811-3492　宗像市東郷一丁目１番１号　ＴＥＬ：３６－１２１４
申込締切：９月１１日（火）
※次回受講時か、郵送またはFAXで提出してください。FAXの場合は、このまま送信していただいて結構です。

特定のコースに希望が集中した場合は、希望に添えない場合があります。

ボランティア体験プログラム希望調査票

名前	電話番号

	第１希望	第２希望	第３希望
希望コース	コース	コース	コース
託児 （Bコース Cコースのみ）	※　希望する場合はご記入ください。 お子さんの名前（　　　　　　）ふりがな（　　　　　　） 性別（　男　・　女　）　生年月日（　　年　　月　　日）　年齢（　　　）歳		